

二十六 熊谷の旅

私があちこち動き回るので、たびたび思いがけないことに会うのです。昭和五年三月、埼玉県の熊谷中学に講演に行ったときです。何気なく校長室に掲げてある教育勅語を見ると、それが岡野正雄謹書と書いてあったのです。これにはびっくりしたのです。校長先生に「これは私の叔父さんです。どうしてここに掲げておられるのでしょうか」とお尋ねしたのです。校長先生がいわれるのに、この方は熊谷では一番位の高い人で、しかも書がお上手というので書いていただいたものとのことでした。岡野正雄叔父さんは私の父のいとこにあたる人で八幡製鉄所に勤められ、勲三等になつていてる人でした。今でこそ勲三等の方も大勢おられるのですが、そのころは珍しかったと思います。校長先生も驚いておられたのですが、私は早速お訪ねしてお会いましたのでした。この叔父さんがどこにおられるかは知らなかったのですが、偶然にお会いすることができたのでした。